

# 東関東自動車道水戸線（潮来～銚田） ～ 新しい道 ～

新技術を使い、未来へ繋げる  
Next Generation ～次世代～



現場代理人 津田 俊昭（48歳）

## 私のスピリッツ

【地図に残る仕事】と言うフレーズに惹かれ土木業界に就職したことを今でも心の片隅に置きプライドを持って仕事をしています。土木は経験工学と言われていますが、日々勉強の毎日です！新技術に触れ新鮮な感覚だったり新しい知識を得ながら日々精進。今後残りの土木人生は、自身のスキルアップはもちろんのこと、これまでの経験を活かし自分の持っている技術を若手に引継ぎ未来へ繋げることで、そして地域に暮らす方々の安心安全なインフラ整備に貢献していきたいと思っています。

## 休日の過ごし方



週休2日制適用工事なので現場の仲間と調整をして連休を取り家族旅行や美味しいものを食べて過ごしています。  
(熊本城にて復興見学！  
馬刺し・もつ鍋・ラーメン)

～ 土工事のICT活用技術 ～

◆ICT土工の施工の流れ◆

- ① 3次元起工測量
- ② 3次元設計データ作成
- ③ ICT建設機械による施工
- ④ 3次元出来形管理等の施工管理
- ⑤ 3次元データの納品

## 当現場では

- ・ICT土工を施工することで、「施工前～施工～施工後」の施工プロセス全体をひとつと考え、全体の安全性向上、生産性向上、品質向上のためにスマートな未来の現場を実現しています。
- ・最新の ICT を活かして、日々変化する現場をすぐに見える化させることができます。
- ・新技術を使い、未来へ繋げる次世代現場を目指しています。

常総国道事務所と東関東道水戸線の整備に取り組んでいます

## R3東関東道北高岡小幡地区改良工事



人・街・未来、響きあう感動

株式会社 植木組